

「積立利率金利連動型年金(米ドル建)一年金額確定特約付一」のご検討にあたっての留意事項

市場・為替リスクについて

この保険は積立金を一般勘定で管理し、当社所定の方法により計算された積立利率で運用される米ドル建の年金保険です。据置期間中の解約払戻金、年金受取期間中の年金一括受取の受取額などに、市場金利の変動に応じた市場価格調整が適用されることから、その受取額等が一時払保険料を下回り、損失を生じるおそれがあります。

また、この保険は為替相場の変動により、年金などの受取時円換算額が、一時払保険料や年金などの契約時円換算額を下回り、損失を生じるおそれがあります。

お客様にご負担いただく費用について

● ご契約時の費用(ご契約の締結等に必要な費用)

契約初期費用として、年金種類および年金受取期間に応じて、一時払保険料の4～7%を一時払保険料から控除します。

● 保険期間中の費用

年金支払時の費用として、毎年の年金支払時に、年金額の1%を控除します。なお、積立金額の計算等に用いる積立利率は、基準金利をもとに積立利率を設定する際に、ご契約の維持に必要な費用と死亡保障に必要な費用を差し引いています。

● 外国通貨の取扱いに必要な費用について

米ドル建の保険料を円貨にてご用意される際には為替手数料が必要になります。また保険料を米ドルでお支払いになる際には、銀行への振込手数料などの手数料を契約者に負担していただく場合があります。また、当社からお支払いする年金などを米ドルでお受取りになる際や、その米ドルを円貨に両替をしてお引出しする際にも手数料が必要となる場合があります。

前述の市場リスク・為替リスク以外で、次の場合には、お受取りになる金額が一時払保険料を下回る場合があります。

- ご契約時にお払込みいただいた一時払保険料のうち、一部は契約初期費用にあてられることにより、解約払戻金は一時払保険料を下回ることがあります。
- 据置期間が短いご契約の場合、年金原資が一時払保険料を下回ることがあります。
- 年金の一括支払をした場合、年金一括支払額とすでにお支払いした総受取年金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。

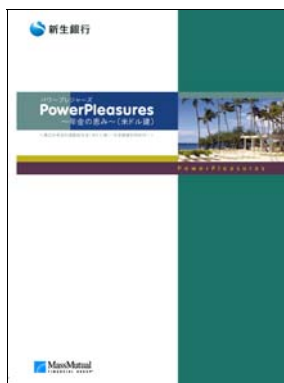
※このニュースリリースに記載されている保険商品の情報は、当該商品の概要を説明したものです。詳しくは「パンフレット」「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

2007年6月11日

マスミューチュアル生命、新生銀行を通じ 「パワープレジャーズ～年金の恵み～（米ドル建）」を販売 ～ 最短でご契約の2ヵ月後から毎月受取れる*米ドル建個人年金保険 ～

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:平野 秀三)は、2007年6月11日より、株式会社新生銀行(本店:東京都千代田区、取締役代表執行役社長:ティエリー ポルテ)を通じ、「パワープレジャーズ～年金の恵み～(米ドル建)」を販売します。パワープレジャーズは、「増やして」「すぐに」受取りたい、というお客様の声にお応えした米ドル建個人年金保険です。

正式名称:積立利率金利連動型年金(米ドル建)-年金額確定特約付-



「パワープレジャーズ～年金の恵み～(米ドル建)」の主な特長

- 好金利の米ドルで運用する米ドル建定額個人年金です。
- 年金を最短で契約の2ヵ月後から毎月受取ることができます*。
- 為替リスクに対応する「為替ターゲット特約」を付加することにより、設定した為替ターゲットレートより円高の場合には年金の受取りをせず、米ドルにより据置くことができます。
- ライフプランに合わせて2つのプラン(「終身年金プラン」、「確定年金プラン」)から選べます。

*即時払年金特則および年金円支払特約を付加し、年12回払を選択した場合

すぐに受取れる年金プラン

「終身年金プラン」

(据置期間0年、年金総額保証付終身年金)

- 年金を最短でご契約の2ヵ月後^{*1}から、毎月^{*2}受取ることができます。
- 早期に亡くなられた場合でも、受取総額が保証金額^{*3}に達するまで、ご家族が年金を受け取れます。保証金額割合は100%・110%・120%から選べます。

*1 即時払年金特則および年金円支払特約を付加し、年6回または、年12回払を選択した場合

*2 即時払年金特則および年金円支払特約を付加し、年12回払を選択した場合

*3 基本保険金額に保証金額割合を乗じて得た金額

「確定年金プラン」

(据置期間1年、確定年金(期間指定型))

- ご契約の1年後から年金の受取が開始されます。
- 年金受取期間は10年または20年から選べます。
- 据置期間中に被保険者が亡くなられた場合には、死亡給付金が支払われます。
- 年金受取開始以後、早期に亡くなられた場合でも、残りの年金をご遺族が受け取れます。

為替リスクに対応する「為替ターゲット特約」

- 為替ターゲット特約を付加すると年金受取時の円高リスクに備えることができます。年金円支払特約と併せて付加することで、為替判定日の当社所定の為替レートがあらかじめご指定いただいた基準となる為替レート(為替ターゲットレート)*と同一または円安となった場合、円にて年金をお受取りいただき、円高となった場合は年金をお受取りいただき、米ドルにて据置くことができます。

*特約付加の申込日の当社所定の為替レートに対して1米ドル=80円~150円の範囲で為替ターゲットレートを設定することができます。

取扱内容							
保険料払込方法	一時払のみ						
取扱保険料	20,000 米ドル以上 保険料円入金特約を付加する場合は 200 万円以上* ¹ 契約年齢が 70 歳以上の場合は 5 億円以下* ² *1 円によりお払いいただく場合の為替レートは、当社が指標として指定する金融機関が 公示する TTM となります。 *2 米ドル入金の場合、当社所定の通算為替レートを使用し円換算します。						
取扱 年金額	最低	年金円支払特約を付加する場合:1,000 米ドル 年金円支払特約を付加しない場合:6,000 米ドル					
	最高	3,000 万円(通算為替レートにより円換算。当社でご加入の一時払定額年金全契約を通算し、円換算年金額 3,000 万円が限度。円換算にあたってはご契約日が属する年度の当社が定める通算為替レートを使用)					
据置期間、 年金の種類、 契約年齢、 年金受取開始年齢 ※年齢は被保険者の 保険年齢	プラン名	据置 期間	年金の種類		契約年齢	年金受取 開始年齢	
	終身年金プラン	0 年	年金総額保証付終身年金		16 歳～89 歳	16 歳～89 歳	
確定年金プラン	1 年	確定年金(期間指定型)10 年 確定年金(期間指定型)20 年		0 歳～89 歳	1 歳～90 歳		
年金の分割受取	【回数】年12・6・4・2回 (米ドルでの年金受取の場合は、年金の分割受取は取扱いません。)						
必ず付加する 特約・特則	終身年金プラン	年金額確定特約、即時払年金特則					
	確定年金プラン	年金額確定特約					
付加できる 主な特約・特則	保険料円入金特約、円支払特約、年金円支払特約、為替ターゲット特約						
市場価格調整	据置期間中の解約払戻金の受取・年金受取開始日以後の年金の一括受取の際に、その時の市場金利等に応じてその対象となる額に対する資産の時価を反映させる。この調整手法により支払額が増減する。						
積立利率(例示)、 契約初期費用	プラン名	据置 期間	区分		積立利率 (契約日を 2007 年 6 月 1 日～2007 年 6 月 15 日の間で設定した場合の例示)		契約 初期費用
			年金の種類	年金 受取期間			
	終身年金 プラン	0 年	年金総額保証付 終身年金	終身	16～69 歳	4.89%	7.0%
					70～79 歳	4.77%	
				80～89 歳	4.70%		
確定年金 プラン	1 年	確定年金 (期間指定型)	10 年	4.57%		4.0%	
			20 年	4.73%		5.5%	

※保険年齢は、満年齢で計算し、1 年未満の端数は、6 ヶ月以下のときは切捨て、6 ヶ月を超えるときは切上げとなります。

- 積立利率金利連動型年金(米ドル建)は、クーリング・オフ制度(ご契約のお申込みの撤回等)の対象となります。
- 積立利率金利連動型年金(米ドル建)は、米ドル建であるため、為替相場の変動による影響(為替リスク)をうけます。

以上

マスチューチュアル生命について

MassMutual Life Insurance Company

「マスチューチュアル生命」は、米国総合金融グループ「マスチューチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。2007年3月末現在の総資産は7,819億円です。

おかげさまで、当社は本年3月で創業100周年を迎えることができました。今後も新しい時代の流れを的確に捉え、お客様のご信頼にしっかりとお応えできるよう、努めてまいります。

格付けについて

当社はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「AA」の評価を受けています。



保険財務力格付け
スタンダード&プアーズ社

※格付けは2007年5月末現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付機関の意見であり、保険金支払などについて格付機関が保証を行うものではありません。

マスチューチュアル生命の URL: www.massmutual.co.jp

マスチューチュアル・フィナンシャル・グループについて

「マスチューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、4,557億ドル(約54兆2,800億円*)を超える運用資産を有する、国際的、多角的、成長指向型の金融サービス組織です。グループの各企業は生命保険、年金、所得補償保険、長期介護保険、退職プランニング商品、信託業務、資金運用、その他金融商品・サービスを提供しています。

グループの中核となる生命保険会社マサチューセッツ・チューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーは主要格付機関よりそれぞれトップレベルの格付けを付与されており、極めて強固な財務基盤を有する生命保険会社です。

(スタンダード&プアーズ:「AAA」、フィッチ:「AAA」、A.M.ベスト:「A++」、ムーディーズ:「Aa1」)

「マスチューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、マサチューセッツ・チューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーおよびその関係会社を指すマーケティング・ネームです。関係会社には、オープンハイマー・ファンド・インク、バプソン・キャピタル・マネジмент・LLC、ベアリング・アセット・マネジмент・リミテッド、コーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・LLC、MML・インヴェスターズ・サービシーズ・インク、ザ・マスチューチュアル・トラスト・カンパニー・FSB、MML・ベイ・ステート・ライフ・インシュアランス・カンパニー、C.M.・ライフ・インシュアランス・カンパニー、マスチューチュアル・インターナショナル・LLCが含まれます。
マスチューチュアル・フィナンシャル・グループの URL: www.massmutual.com

*2006年12月末現在、1ドル=119.11円で換算

※上記の格付けは2007年5月末現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。